C:\>netsh ……netshコマンドの起動

netsh>interface ……interfaceコンテキストへ移動

netsh interface ipv4> ……Windows Vista／Server 2008以降ではip→ipv4となっている

netsh interface ipv4>? ……ヘルプの表示

このコンテキストのコマンド:

? - コマンドの一覧を表示します。

add - テーブルに構成エントリを追加します。

delete - テーブルから構成エントリを削除します。

dump - 構成スクリプトを表示します。

help - コマンドの一覧を表示します。

install - IP プロトコルをインストールしてください。

reset - IP 構成をリセットします。

set - 構成情報を設定します。

show - 情報を表示します。

uninstall - IP プロトコルをアンインストールしてください。

　この例ではインタラクティブにnetshコマンドを利用しているが、「netsh interface ip ?」のように、コマンドのコンテキストやパラメータを付けて直接実行してもよい。

●現在の設定の確認

C:\>netsh interface ipv4 show ……ヘルプの表示

このコンテキストのコマンド:

show addresses - IP アドレスの構成を表示します。

show compartments - コンパートメント パラメーターを表示します。

show config - IP アドレスおよび追加情報を表示します。

……（以下省略）……

C:\>netsh interface ipv4 show config ……構成の表示

インターフェイスの構成 "ローカル エリア接続 3" ……インターフェイス名

DHCP 有効: はい ……DHCPが有効

IP アドレス: 192.168.2.120

サブネット プレフィックス: 192.168.2.0/24 (マスク 255.255.255.0)

デフォルト ゲートウェイ: 192.168.2.11

ゲートウェイ メトリック: 0

インターフェイス メトリック: 5

DHCP で構成された DNS サーバー: 192.168.2.51

192.168.2.52

次のサフィックスで登録します: プライマリのみ

DHCP で構成された WINS サーバー: 192.168.2.51

192.168.2.52

……（以下省略）……

●固定IPアドレスを割り当てる

C:\>netsh interface ipv4 set address "ローカル エリア接続 3" static 172.16.1.101 255.255.255.0 172.16.1.1 ……固定IPを割り当てる

※2台のDNSサーバを割り当てる例

C:\>netsh interface ipv4 set dns "ローカル エリア接続 3" static 172.16.1.11 primary

C:\>netsh interface ipv4 add dns "ローカル エリア接続 3" 172.16.1.12

※2台のWINSサーバを割り当てる例

C:\>netsh interface ipv4 set wins "ローカル エリア接続 3" static 172.16.1.11

C:\>netsh interface ipv4 add wins "ローカル エリア接続 3" 172.16.1.12

※DHCP割り当てに戻す例

C:\>netsh interface ipv4 set dns "ローカル エリア接続 3" dhcp

C:\>netsh interface ipv4 set wins "ローカル エリア接続 3" dhcp

net - ファイル共有サービス制御

サーバサイド

公開しているファイル共有の一覧を表示する

net share

公開しているファイル共有の詳細を表示する

net share my-share

ファイル共有を公開する1

net share my-share=C:\Users\taro\pub01 /grant:everyone,full

ファイル共有を公開する2

net share my-private=C:\Users\taro\pub01 /grant:mypc\taro,full

/grant:everyone,read

サーバがドメイン環境な場合、"ドメイン名\ユーザ名"でユーザを指定する。

公開しているファイル共有を削除する

net share my-share /delete

公開しているファイル共有の設定を変更する

ファイル共有を削除した後、作り直す。（多分、この方法しかない？）

（共有させる）ファイル・フォルダのアクセス権の設定

icacls C:\Users\taro\pub01 #(1) ACLの確認

icacls C:\Users\taro\pub01 /grant hanako:f /t #(2) hanakoにpub01以下全ファイルのフルコントロールを許可

icacls(cacls)については

http://www.atmarkit.co.jp/fwin2k/win2ktips/718edtcacls/edtcacls.htmlを参照する。

アクセス制御について

ファイル・フォルダのアクセス権とファイル共有のアクセス権は別のもの。

ファイル共有のアクセス権でeveryoneをフルコントロールして、ファイル・フォルダのアクセス権でアクセス出来るユーザを絞って運用する方法もあり。

クライアントサイド

ネットワーク共有に接続する

net use x: \\my-server01\my-share # (1)

net use x: \\my-server01\my-share /user:user01 mypass01 # (2)

net use x: \\my-server01\my-share /persistent:yes # (3)

(1) ログインしているユーザで、my-server01サーバ上のmy-share共有フォルダをXドライブにマウントする。

(2) ユーザ名とパスワードを指定して、同上。

(3) マシン再起動時に自動的に接続する

接続しているネットワーク共有一覧

net use

接続しているネットワーク共有の削除

net use /delete \\pc01

参考

http://www.atmarkit.co.jp/fwin2k/win2ktips/394ipcshare/ipcshare.html

その他

共有を公開しているサーバ（ホスト）の一覧

同一ワークグループ（ドメイン）：

net view

ドメイン名指定：

net view /my-domain

サーバが公開している共有の一覧

net view \\my-server01

IPアドレス指定：

net view \\192.168.0.50